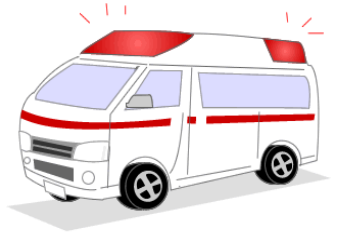


安心カード



救急車・消防 119
警察 110

| | | | |
|--------|-------------|------|--------------|
| <氏名> | 社協 はなこ | <性別> | 男・女 |
| <住所> | 太田市 浜町2-7 | <電話> | 0276-46-6208 |
| <生年月日> | 明治・大正・昭和・平成 | 15年 | 8月 1日 |

| | | |
|-------------------|--------------------------------------|----------|
| 血液型 | A・B・AB・O | Rh (+・-) |
| かかりつけの病院 (連絡先) | <医療機関名> ☆☆病院 <連絡先> (XX) - OO - XX | |
| 今かかっている病気 | 糖尿病・白内障 | |
| 常用している薬 | インスリン自己注射セット・白内障用点眼薬 | |
| アレルギー | あり () ・ なし | |
| 健康保険証番号 | ○○○○○○○○○ | |

※記入の代わりに、健康保険証やお薬手帳のコピー、処方箋の説明書を入れていただくこともできます。

| 緊急時連絡先 | | | |
|--------------|----------|------------|--------|
| 氏名 | 電話・携帯 | 住所 | 本人との関係 |
| 社協 たいち | XX-OO-XX | 太田市○○町○○番地 | 長男 |
| 在宅介護支援センター○○ | XX-OO-XX | 太田市○○町○○番地 | 利用事業所 |
| | | | |
| | | | |

※ 親族・友人・ヘルパー事業所など記入してください。

| | |
|-----------------|--|
| その他 (伝えたいこと) | 車いすを使用しているため、緊急避難時等は手助けが必要と思われる。 糖尿病手帳・ブドウ糖を携帯している。 |
|-----------------|--|

安心カード設置のごあんない

- ご使用になる前にお読みください -



安心カードってなんですか？

災害時や緊急時など「もしも…」の時に、医療・警察・消防などの関係機関へあなたの命の情報をすばやく伝え、命をつなぐ手立てとなるカードです。

どんなことを書くのですか？

あなたの「かかりつけの医療機関」、「持病」、「常用薬」、「緊急時連絡先」などを記入します。これは「もしも…」の時に、関係機関から迅速で適切な対応が受けられたり、親族にいち早く連絡し協力を得ることを目的としています。

設置方法は？

安心キット一式 …… 安心カード、ハートのシール（2枚）、容器、赤い羽根共同募金シール

設置の手順 …………… 容器に、あらかじめハートのシール1枚と共同募金のシールが貼ってあります。

①容器から安心カードとハートのシールを取り出します。安心カードに必要事項を記入して容器に戻します。

②容器を冷蔵庫の内扉に入れ、外扉に取り出したハートのシールを貼ります。（冷蔵庫に複数の扉がある場合には、容器を入れた外扉にシールを貼ってください。）



ご使用にあたって

- 人命優先時には安心カードを使用しないことがあります。（例：ご本人の症状に応じて救急医療活動が優先される場合など。）
- ご本人やご家族の同意を得ずに、冷蔵庫を開けて安心カードを取り出すことがあります。（例：ご本人に意思の確認が取れない場合や、ご家族が留守の場合など。）
- かかりつけの医療機関が記載されていても、ほかの医療機関へ救急搬送されることがあります。
- 緊急時連絡先が記載されていても、すぐには連絡できないことがあります。
- 安心カードが所定の位置（冷蔵庫の内扉）に設置されていないと災害時や緊急時に見つけられず、使用できないことがあります。

- 安心カード設置は、一部赤い羽根共同募金の配分を受けて実施されています -